

2018

10月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



ウレシイ  しんきん

1. 概況

全体の景況感（全28店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	0	27	1
今後3か月程度の見通し	2	26	0

【漁業】

銚子港の平成30年9月の総水揚げ数量は5,080トンで、前月比+203トン、前年同月比+2,869トンとなった。総水揚げ金額は1,112百万円で、前月比+64百万円、前年同月比+205百万円となった。

【農業】

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ（等級：秀）1本あたり 高値35円（前月比±0円） 安値5円（前月比-5円）
 トマトLMサイズ4kgあたり 高値1,800円（前月比-700円） 安値300円（前月比-200円）
 トマトについては品薄気味である事から高値にて推移していたが、9月は若干値を下げた。

【商業】

東金市では、9月30日に道の駅「みのりの郷東金」で千葉県が指定する専門技術者「千葉県植木伝統樹芸士」による剪定（せんてい）作業の実演会が行われた。同市は国内有数の植木の産地。実演会に集まった愛好家らは、熟練職人の手際良いはさみさばきを熱心に見入っていた。植木伝統樹芸士は技術の保存と継承、産業の振興などを狙い千葉県が2002年に創設。同市や匝瑳市内の職人らを中心にこれまで59人を認定している。

【観光業】

佐倉市では、佐倉ゆかりのアーティストが集結する野外音楽フェスティバル「くさのねフェス」が9月2日、佐倉市飯野の佐倉草ぶえの丘で開かれた。昨年より規模が拡大された会場には、千人を超える音楽ファンが来場し、アーティストの熱演に酔いしれた。会場では、地元の飲食店や雑貨店が並ぶマルシェも同時開催され、多くの客で賑わっていた。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
建設業	観光業	不動産業	養豚業	自動車

（前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。）



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の平成30年9月の総水揚数量は5,080トンで、前月比+203トン、前年同月比+2,869トンとなった。総水揚金額は1,112百万円で、前月比+64百万円、前年同月比+205百万円となった。

勝浦港の総水揚数量は656トンで、前月比▲108トンとなった。総水揚金額は363百万円で、前月比+2百万円となった。巻き網漁が好調であり、マグロ類については前年を大きく上回る水揚高となった。

大原漁港では、9月に入り台風の影響からイセエビの水揚げが減少。単価は上昇傾向にて推移。アワビ漁についても、水揚げが昨年と比べ2割減少。単価上昇となり、水揚げ額は昨年並みに推移した。

銚子市では、9月18日にサンマが今年初めて水揚げされた。記録的不漁の中で過去20年で最も遅かった昨年と比較すると、今季は2週間以上早かった。秋の訪れを告げる旬の味覚の到来に市場は活気づいた。水揚数量は105トンで、相場265～400円/kgで取引された。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

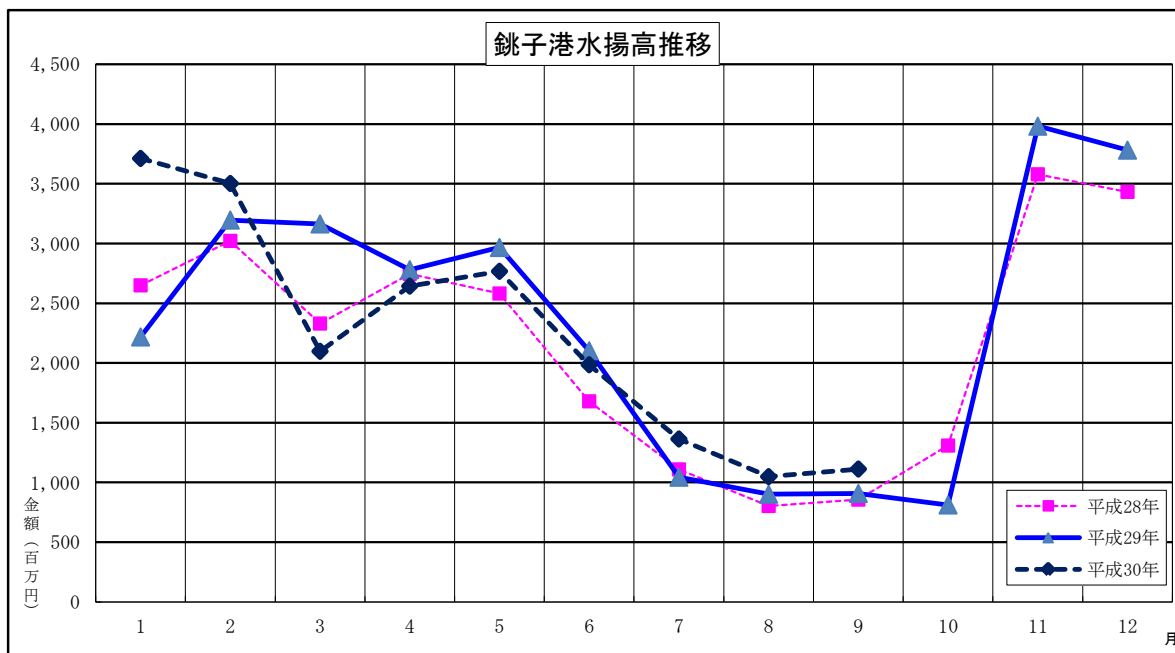
種類	数量（トン）			金額（千円）		
	H30年9月	前年同月	前年同月比	H30年9月	前年同月	前年同月比
鰯	3,590	1,008	2,582	135,976	47,537	88,439
鯖	0	0	0	0	0	0
鰹	0	0	0	0	0	0
鰹・鯖	926	890	36	709,921	634,498	75,423
(内鰹一本釣)	(16)	(13)	(3)	(4,413)	(2,751)	(1,662)
秋刀魚	186	0	186	56,847	0	56,847
底曳	140	163	▲ 23	71,029	73,827	▲ 2,798
その他	237	150	87	138,509	151,766	▲ 13,257
合計	5,080	2,211	2,869	1,112,283	907,628	204,655

前月比	数量	104.16%
	金額	106.07%
前年同月比	数量	229.75%
	金額	122.55%

水揚日数



	H30年9月	H30年8月	H29年9月
鰯	10日	8日	8日
鯖	0日	1日	0日
鰹	0日	0日	0日
鰹・鯖	15日	15日	16日
(内鰹一本釣)	3日	1日	1日
秋刀魚	2日	0日	0日
底曳	16日	0日	19日
その他	23日	22日	23日



■ 農 業

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。
 キュウリ（等級：秀）1本当たり 高値35円（前月比±0円） 安値5円（前月比-5円）
 トマトLMサイズ4kg当たり 高値1,800円（前月比-700円） 安値300円（前月比-200円）
 トマトについては品薄気味である事から高値にて推移していたが、9月は若干値を下げた。

横芝光町では、横芝光町特産のひかりねぎ（冬ねぎ）について11月からの出荷に向けて準備が進められている。しかし、台風上陸によりねぎが倒される等の被害が一部で報告されており、相場への影響が懸念される。

農林水産省が9月28日発表した2018年産のコメの作柄概況（9月15日時点）によると、千葉県の前作況指数は99と前年産に比べて1ポイント低下した。夏場の猛暑で成長が滞り、一定の大きさに達しないコメが味噌や焼酎の原料となる「特定米穀」等に区分され、作況指数を算出する主食用から外れたことが指数の下げ要因となった。作付面積は拡大傾向で、18年産から主食用米の生産調整（減反）に応じた生産者への補助金が廃止されたことや近年の主食用米の価格上昇により、農家の増産意欲は高まりを見せている。

■ 商 業

東金市では、9月30日に道の駅「みのりの郷東金」で千葉県が指定する専門技術者「千葉県植木伝統樹芸士」による剪定（せんてい）作業の実演会が行われた。同市は国内有数の植木の産地。実演会に集まった愛好家らは、熟練職人の手際良いはさみさばきを熱心に見入っていた。植木伝統樹芸士は技術の保存と継承、産業の振興などを狙い千葉県が2002年に創設。同市や匝瑳市内の職人らを中心にこれまで59人を認定している。

佐倉市では、市内の名産品が集まるイベント「歴博といっしょにさくらみやげ」が9月7日～9日まで、同市城内町の国立歴史民俗博物館で行われた。同イベントでは農産物や加工食品が即売され、地元企業が製造した清酒、みそ、菓子、ソースなどの産品やブルーベリー、トマト、落花生などの地場産野菜が並んだ。

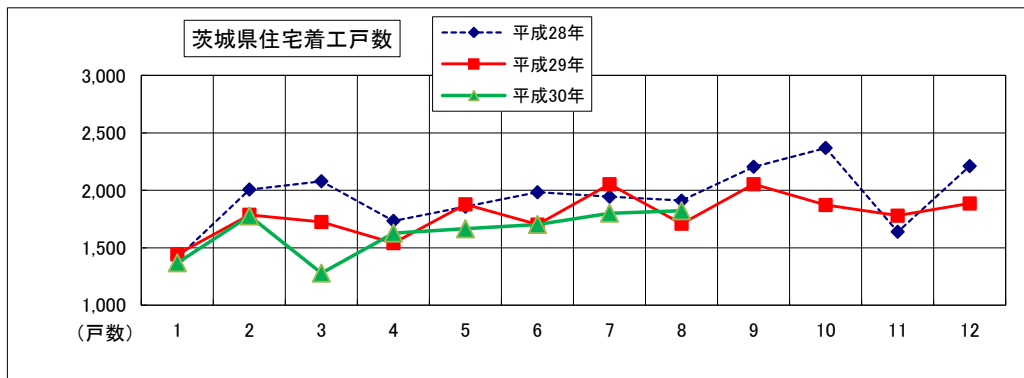
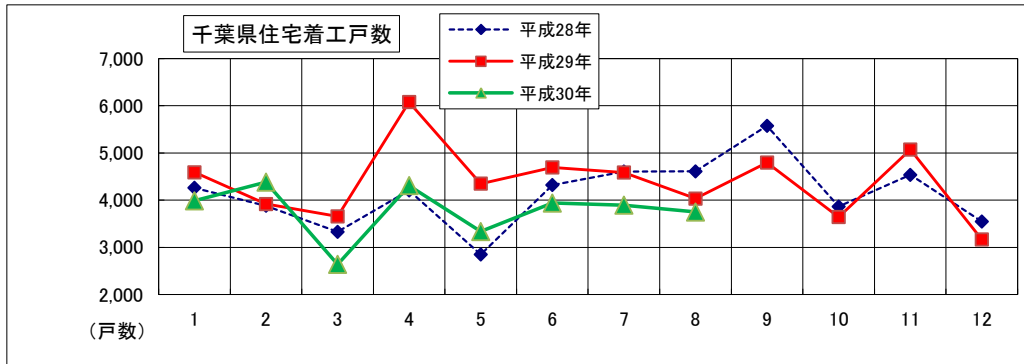
銚子市では、産地で買った新鮮な地魚をその場で味わってもらおうと、銚子市川口町の水産物即売センター「ウオッセ21」で浜焼きセットの貸し出しが始まり、イベント場で試食会が催された。試食会ではハマグリやイワシ、アジといった食材が提供され、観光関係者ら参加者が新鮮な海の幸に舌鼓を打った。

■ 建設業

平成30年8月の住宅着工戸数は、千葉県で3,747戸と前年同月比92.95% (▲284戸)、茨城県では1,822戸で同106.61% (+113戸)となった。前月(平成30年7月)比においては、千葉県で▲146戸、茨城県は+21戸となった。

千葉県・茨城県の住宅着工推移は以下のとおり。

	H30年8月	前月戸数	増減
千葉県	3,747	3,893	▲146
茨城県	1,822	1,801	21



国土交通省統計情報より

■ 観光業

銚子市では、9月9日に銚子マリーナ海浜公園で音楽やダンスで地域を盛り上げる恒例のイベント「Smile Link (スマイルリンク)」が開かれた。スマイルリンクは、若者や子供たちに活躍の場を提供し地域活性化につなげようと毎年行われている。今年は発光ダイオード(LED)を使った照明器具「スカイランタン」を空中に浮かべる催しを初めて実施し、無数の明かりが夜空を幻想的に彩った。

佐倉市では、佐倉ゆかりのアーティストが集結する野外音楽フェスティバル「くさのねフェス」が9月2日、佐倉市飯野の佐倉草ぶえの丘で開かれた。昨年より規模が拡大された会場には、千人を超える音楽ファンが来場し、アーティストの熱演に酔いしれた。会場では、地元の飲食店や雑貨店が並ぶマルシェも同時開催され、多くの客で賑わっていた。

多古町では、町外の住民に町を広くPRしようとジェイアールバス関東が運行する高速バス1台にラッピング広告を掲載した。全国的な知名度の低さを逆手に取った「たこ?どこ?ここ!」という自虐的なキャッチフレーズで、目に留まるよう工夫されている。運行開始前日の9月25日には町立多古こども園の園児が一足先に試乗した。

■ 不動産業

千葉市では、市中心部の不動産物件仕入れに関して、競合が激しく物件価格が上昇しているため、千葉市若葉区の調整区域や四街道市の物件の仕入が増加している。

佐倉市では、白銀地区や染井野地区の一戸建てに関する問合せが増加している。また、同地区の商品物件が不足しているため、物件価格が上昇している。

■ 養豚業・畜産業

平成30年9月の東京市場での豚枝肉（上）卸売価格相場は513円/kgとなり、前月比▲103円/kg、前年同月比で▲97円/kgとなった。

鶏卵（Mサイズ）卸売価格は平均184円/kgとなり、前月比+12円/kg、前年同月比で▲10円/kgとなった。

養豚業については、夏相場から価格が下落傾向。豚コレラの感染拡大が懸念され、衛生管理に重点が置かれている。

独）農畜産業振興機構／JA全農たまご(株) 統計情報より

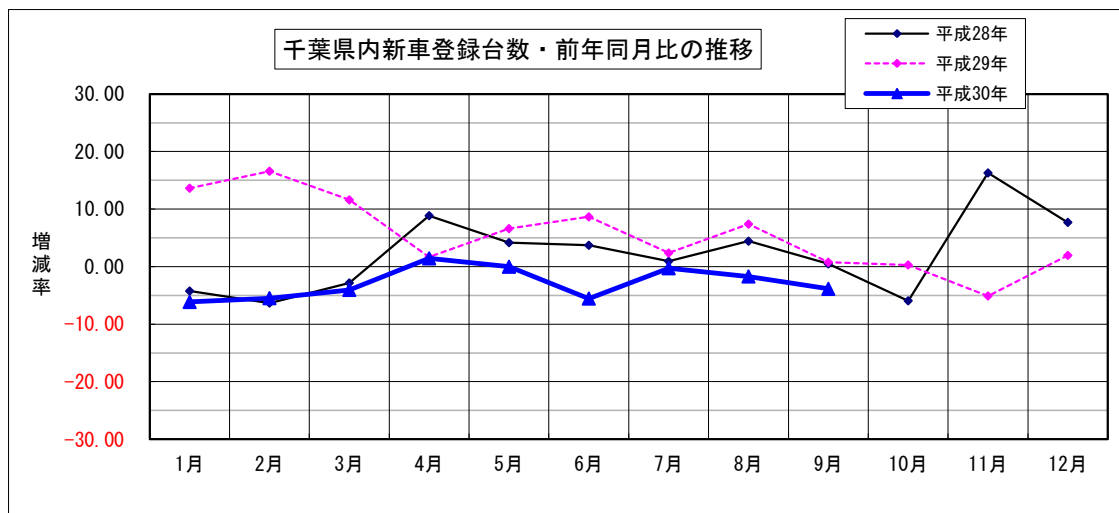
■ 自動車ディーラー

平成30年9月の千葉県新車登録台数（軽自動車除く）は13,938台、前月比131.86%（+3,368台）、前年同月比96.14%（▲560台）となった。

占拠率はトヨタが1位で36.8%を確保、2位は日産（13.2%）、3位はホンダ（11.9%）となった。

千葉県内新車登録台数状況（軽自動車を除く）

		H30年9月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	6,792	5,133	132.32%	6,776	100.24%
	小型	4,875	3,911	124.65%	5,385	90.53%
	小計	11,667	9,044	129.00%	12,161	95.94%
貨物	普通	906	547	165.63%	798	113.53%
	小型	994	619	160.58%	1,081	91.95%
	小計	1,900	1,166	162.95%	1,879	101.12%
特殊等	特殊	308	305	100.98%	409	75.31%
	バス	63	55	114.55%	49	128.57%
	小計	371	360	103.06%	458	81.00%
総合計		13,938	10,570	131.86%	14,498	96.14%



3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	H30年8月	前月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	1.11	1.19	▲ 0.08	0.96	0.15
茂原公共職業安定所管内	1.07	1.04	0.03	0.93	0.14
いすみ公共職業安定所管内	0.92	0.95	▲ 0.03	1.00	▲ 0.08
成田公共職業安定所管内	1.48	1.42	0.06	1.33	0.15
佐原公共職業安定所管内	1.13	1.06	0.07	1.16	▲ 0.03
千葉県	1.34	1.31	0.03	1.22	0.12

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原 調べ

倒産

【平成30年9月度】

企業倒産件数は17件、前月比で8件減（32.0%減）、前年同月比では5件増（41.6%増）となったものの、平成元年以降の9月単月では6番目に少ない。また、年度上半期（平成30年4月～9月）の倒産件数も前年同期比では13件増（10.2%増）ながら平成元年以降では5番目に少なく、手厚い中小企業への資金繰り緩和策が奏功して極めて低い水準に抑えられていることが示された。

負債総額は9億4600万円、前月比では64.1%減（16億9500万円減）、前年同月比では4.4%増（4000万円増）となり、平成元年以降の9月単月では3番目に少ない。倒産件数の減少が負債総額の減少の主因であり、負債総額10億円を超える大型倒産は3カ月連続で発生しなかった。

産業別では「サービス業他」が6件（構成比35.3%）で最多、次いで「建設業」、「卸売業」が各2件（構成比各17.6%）と続き、内需型産業が圧倒的な構成比を占めた。

原因別では「業績不振」が10件（構成比58.8%）で最多、「既往のシワ寄せ（赤字累計）」が3件（構成比17.7%）と続き、業績低迷が長期化している企業の再建には大きな困難が付きまとうことが窺い知れ、多角的な支援策を再建に結び付けられずに事業継続を断念するケースが散見された。

中小企業への支援が生産性向上や成長支援にシフトしていく中で成長ビジョンが明確な企業にとっては資金調達環境が整備され、追い風と言えるものの、資金繰り緩和策の下で延命されながら事態打開の目途が立たない企業の再建チャンスは徐々に狭まっていくことが予想される。

今後も企業倒産件数の急増こそ想定し得ないものの中長期的には再建ビジョンの見えない企業への市場退場圧力の強まりにより緩やかな増勢を辿ることが考えられ、短期的には秋口から年末にかけて資金ニーズが活発化する時期に差し掛かり、資金繰りの目途が立たない企業の増加が予想され、現状を底として企業倒産が増加基調に転ずる可能性がある。

(株)東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より

銚子市
銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
独立行政法人 農畜産業振興機構
JA全農たまご 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；営業推進部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-25-2121
FAX；0479-24-4591
E-mail；suishin@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】18,360円（うち消費税1,360円）

【ご入会】当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧いただけます。

**その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！
みなさまのお申込みをお待ちしています。**